

明石弦楽オペラ会がお届けする特別公演 第5弾

弦楽四重奏

ガラ・コンサート

2024年4月14日(日)

14:30開演(14:00開場 / 15:40終演)

登録有形文化財
都市景観形成重要建築物

中崎公会堂

明石市相生町1-9-16

PROGRAM

モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart

弦楽四重奏曲第14番 ト長調「春」
String Quartet No. 14 in G major, K. 387 "Spring"

ハイドン Franz Joseph Haydn

弦楽四重奏曲第61(76)番 ニ短調「五度」
String Quartet in D minor, Hob. III:76, Op. 76 No. 2 "Fifths"

特別協賛

株式会社 立神工業

協賛

明石土建株式会社

大西脳神経外科病院

ターヴォラ・カルダ・モンステラ

株式会社大棟工藝

日工株式会社

ライブハウス&レストラン ポチ

(50音順・敬称略)

チケット

一般 2,000円

高校生以下 1,000円

※0才から入場可、ひざ上鑑賞は無料
(価格は税込)

全席
自由

◆インターネット予約

右のQRコード
またはホームページより



チケット予約

◆電話予約

090-6902-3150(あべ)

◆窓口販売(9:00~20:00 / 平日月曜は休館)

明石市民会館 078-912-1234

西部市民会館 078-918-5678

主催：明石弦楽オペラ会

後援：明石市、明石文化国際創生財団

お問い合わせ：☎090-6902-3150(あべ)

akashi.string.opera@gmail.com



1st Violin
立花 礼子
Tachibana Reiko

4歳より才能教育研究会にてヴァイオリンを始め、兵庫県立西宮高等学校音楽科、フランス国立リヨン高等音楽院卒業。在学中よりフランス、イタリアでの室内楽コンサートに出演。卒業後は室内楽、オーケストラ、オペラを中心に東欧諸国で演奏。ピアニスト上林きよみ氏とデュオを組み、20年以上活動を続けている。関西を中心とするオーケストラの客演をはじめ、現代曲にも積極的に取り組み、前田克治氏の「絃の音」「ジョネスのいる海辺」、中村寛氏の「よどみつながれつ」を初演。播磨室内合奏団、KOBEPヴァッハ合奏団メンバー。神戸で活躍した貿易商ジョネス親子の研究、著書の和訳及び校正にも取り組んでいる。



2nd Violin
小野村 友恵
Onomura Tomoe

茨城県立水戸第三高校音楽科、武庫川女子大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。在学中ソリストとしてアメリカにてボールドステイト大学オーケストラと共演。第24回アンサンブルの夕べ、第46回関西新人演奏会に出演。室内楽講習会ミュージックキャンプin和歌山受講。大学卒業後室内楽クラスで助手として勤務。現在は関西を中心にフリーランスで演奏活動を行う。近年では龍野アートプロジェクトで映像とのコラボレーションや、貞松浜田バレエ団の創作リサイタルにてエクマン振付「CACTI」(日本初演)に弦楽四重奏で出演するなど、活動は多岐に渡る。



Viola
安部 薫
Abe Kaoru

大久保北中学校、明石南高校、大阪音楽大学卒業。明石で機械設計製図の仕事をする傍ら休日音楽家として活動する。明石弦楽オペラ会、明石弦楽四重奏団、明石楽譜出版各代表。明石フィル団員。風貌によらず目立つことが苦手でノミの心臓の持ち主。



Violoncello
尾崎 達哉
Ozaki Tatsuya

兵庫県立西宮高等学校音楽科、愛知県立芸術大学卒業。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。室内楽で大阪国際音楽コンクールに入選し、原村室内楽セミナー、あさご国際音楽祭マスタークラスに参加。第25回大学新卒推薦音楽会フレッシュコンサート、第16回西宮市新人演奏会「萌える音楽家たち」に出演。中村整、上塚憲一、河野文昭、上村昇の各氏に師事。関西を中心に、ソロ、アンサンブル、オーケストラ等で活動。チェロ・アンサンブル・エクラ メンバー。

ごあいさつ

明石弦楽オペラ会は、地域の音楽家が中心となり2019年に発足しました。私たちは、世界的に珍しい「弦楽四重奏伴奏によるオペラ公演」に着目し、この新しい公演形態を明石から世界に向けて広めるべく活動をしています。

明石弦楽オペラ会のホームページはこちら！
<http://akashiso.main.jp/>



第3回目となる「弦楽四重奏 ガラ・コンサート」。ハイドンとモーツァルトの名曲を国の有形文化財である中崎公会堂にてお届けいたします。かの夏目漱石が落成講演を行い、市内に現存する最古の公共建築物でもある中崎公会堂。歴史に思いを馳せながら、目にも耳にも美しい和洋折衷のひと時を。



※会場は土足厳禁です。必要でしたらご準備ください。
・スリッパまたは靴下等 ・靴を入れる袋（靴棚はございます）

弦楽四重奏の歴史と魅力

多くの楽器編成が存在する室内楽の中でも究極のスタイルと称される弦楽四重奏。17世紀頃に誕生したといわれるこの編成は、「弦楽四重奏の父」と呼ばれるハイドンによって確固たる地位を築かれ、ハイドンと親交のあったモーツァルト、そしてベートーヴェンへと受け継がれ昇華されてゆきます。

人の声が一番近いとされるヴァイオリン属の豊かな響き、ソプラノ、アルト、テノール、バスに相当するバランスの良い構成、幅広い音域や細かいパッセージを得意とする特性などが、現在に至るまでに多くの作曲家、演奏家、そして聴衆に愛され続けている理由なのかもしれません。

会場アクセス

◆電車でお越しの方

JR・山陽 明石駅より
徒歩15分 (1.1km)
山陽 人丸前駅より
徒歩5分 (400m)

◆車でお越しの方

〔P1〕 明石市役所駐車場
明石市中崎1-5-1 1時間100円
〔P2〕 中崎展望広場駐車場
明石市中崎1-6-11 1時間100円



会場地図
Google マップ

最新情報

本年は新しく学校公演に取り組み、市内の小・中・養護学校でモーツァルトのオペラ「魔笛」を上演いたします。

また、10/27山本能楽堂(大阪)にてオペラ団体「あでっそ」とコラボし、親子向けオペラ「まほうの笛」を上演予定。更に翌年2/1&2/2には第6回本公演として「魔笛」を上演いたします。